叙位・叙勲

○叙位

従四位に叙する（各通）
（茨城大学名誉教授）正七位　片岡　久
（金沢大学名誉教授）
（北海道大学名誉教授）　島田　昌彦
　横山眞太郎

正五位に叙する　荻原　和夫

従五位に叙する（各通）　平井　信男
　宮入　故典

正六位に叙する（各通）　阿部　光二
　遠藤　俊則
　保　徳男　浪越　寛

正六位に叙する（各通）　岡田　和好
　金澤　久夫
　佃　正美　渡部　甫

従六位に叙する（各通）　井沢　元
　榊原　浩二

正七位に叙する（各通）　青木　憲三

従七位に叙する（各通）（以上三月十三日）　米本　稔

正七位　千代　賢治

正四位に叙する　佐野　厚

正五位に叙する　石井富太郎
　大石　幸雄
　杉山　弘育　鈴木　和郎
　瀧田　征雄
　田中　富雄　雀岡　達郎
　宮城　盛光

正六位に叙する（各通）　足立　徳一
　内田　照雄
　熊谷　惠司　松野　廉正

従六位に叙する（各通）（以上三月十四日）　小野　純男

従三位に叙する
（奈良女子大学名誉教授）　鈴木　孝仁
（東京医科歯科大学名誉教授）　前沢　秀憲

正四位に叙する（各通）　須崎　勝
　正七位　野口　令史

正五位に叙する（各通）　五十嵐昭治

従五位に叙する　猿橋幸之助

従六位に叙する（各通）　大久保康昭

従七位に叙する（各通）（以上三月十四日）　日村　清春

正七位　山崎日出男

正六位に叙する（各通）　片桐　博

従六位に叙する（各通）　佐藤　健次

従七位に叙する（各通）（以上三月十五日）　萩庭　勤五

正七位　五十嵐孝典

正五位に叙する　本保　慧

従五位に叙する　平野　高規

正六位に叙する（各通）　寺本　晴夫

従六位に叙する（各通）　後田　幸助

正七位に叙する（以上三月十六日）
（簡易裁判所判事）　鎌田　英美

従四位に叙する　稲野邊　明

従五位に叙する（各通）　渡邊　允

従六位に叙する（各通）　重　忠雄
　橋向　佐吉

正七位に叙する（各通）　宗　泰之

従七位に叙する（以上三月十七日）　及川　文克

従五位に叙する　北島　鎮

従六位に叙する（各通）　山田　好幸

正七位に叙する（各通）　御前　清

従七位に叙する（各通）（以上三月十八日）　大塩　勝利

従五位に叙する　河野　久生

従六位に叙する（各通）　船水　精一

正七位に叙する（各通）　依田　弘

従七位に叙する（以上三月十九日）

○叙勲

旭日単光章を授ける（各通）（三月十三日）　山本　邦男

旭日小綬章を授ける（三月十四日）　東　哲弘

旭日単光章を授ける（各通）（三月十五日）　島田　昌彦
（金沢大学名誉教授）

瑞宝中綬章を授ける　宮入　故典
（北海道大学名誉教授）　横山眞太郎

瑞宝小綬章を授ける（各通）　片桐　博
　保　徳男　浪越　寛

瑞宝双光章を授ける（各通）（以上三月十三日）　熊谷　惠司
　瀧田　征雄
　日村　清春

瑞宝小綬章を授ける　五十嵐昭治
　飯間　一夫
　澤田　正治
　根本　弘

瑞宝双光章を授ける（各通）（以上三月十五日）　本保　慧
　平野　高規

瑞宝双光章を授ける（各通）　浅倉　節男
　原　幸徳
　三・七

瑞宝単光章を授ける（以上三月十六日）　鎌田　英美
（簡易裁判所判事）

瑞宝小綬章を授ける　宗　泰之
　石原　直治

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上三月十七日）　及川　文克

瑞宝小綬章を授ける　永田　博之

瑞宝双光章を授ける　乙野　治美
　鈴木　義正

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上三月十八日）　大塩　勝利

瑞宝小綬章を授ける　宮城平八郎
　依田　弘

瑞宝双光章を授ける（各通）（以上三月十九日）

皇室事項

行幸啓

天皇皇后両陛下は、四月十九日午後三時八分御出門、二〇一七年（第三十三回）日本国際賞授賞式に御臨席のため国立劇場（千代田区）へ行幸啓、同五時十三分還幸啓、同六時三十二分御出門、同祝宴に御臨席のためホテルニューオータニ東京（同区）へ行幸啓、同九時八分還幸啓になった。

官庁報告

通　運

海事補佐人の登録、登録抹消

海事補佐人の登録及び登録抹消を次のとおりしたから、海難審判法施行規則（昭和二十三年運輸省令第八号）第三十条の規定により公示する。

平成二十九年四月二十四日

海難審判所長　加藤　昌平

登録番号	氏名	登録年月日
二四二八	米井　嵩裕	二九・一・一二
二四二九	荒木　直行	〃・〃・三〇
二四三〇	三宅　寛之	〃・〃・〃
二四三一	來島　圭介	〃・二・一
二四三二	寺島二三夫	〃・〃・一三
二四三三	原　幸徳	〃・三・七
二四三四	阿部　勝行	〃・〃・二二
二四三五	長野　貴康	〃・〃・三一
二四三六	髙木　立	〃・〃・〃
二四三七	永井　洋成	〃・〃・〃
二四三八	酒井　達朗	〃・〃・〃